

we

2004年冬季号(通巻56号)

発行:財団法人 豊川市国際交流協会

編集:ニューズレター部会

〒442-0878 豊川市新道町1丁目1-3 勤労福祉会館内

0533-83-1571 FAX0533-83-1581

(年4回 5・8・11・2月発行)

ホームページアドレス <http://www.yui.or.jp/tia/>

メールアドレス tia@yui.or.jp



ドイツの窓辺

東新町 太田美和

北米滞在中、大変お世話になった母親のようなドイツ人の友人と彼女の故郷を訪れたのは、1995年の秋でした。

しっとりとした街並み、歴史的な建造物、美しい川の向こうに見える丘、その斜面に広がるブドウ畑。初めてドイツを訪れた私にとって、その光景はとても新鮮で、印象的でした。

なかでも私を強烈にひきつけたのは、美しい窓辺でした。真っ白なレースのカーテンに、かわいらしい窓枠、ピンクや赤の花が、窓から流れるように咲いています。ホテルや公共施設だけでなく、民家の個性あふれる窓辺には、うっとりさせられ、心が安らいだ気がしました。

いっしょに旅をしていた友人に、「どこの窓もすてきな」と言うと、彼女は幼いころから父親に、「窓は、いつもきちんとしておきなさい」と言われたといいます。



その言葉どおり、彼女の自宅の窓辺は、かわいらしいカーテンに色とりどりの花で、道行く人々を魅了していました。

ドイツの人たちにとって、窓辺の演出は受け継がれてきた文化の一つであり、私が想像する以上に大切なものではないかと思います。

いつの日か我が家の窓辺も人を楽しませることができたらうれしいです。

またドイツを訪れる機会があったら、ぜひ、窓辺の花めぐりをしたいと思います。